

# 第4回川根地域公共交通ワークショップ 開催レポート

令和8年2月16日(月)@川根支所大会議室



第1回～第3回までのワークショップで提案された事業案をもとに、運賃や乗降方法などより具体的なことをみんなで考え、これから実際に川根地域で実施していく新しい移動サービスの形を話し合いました。

## 第4回ワークショップのテーマ

- 1 | 公共交通ワークショップのあゆみ
- 2 | 企画書を完成させよう
- 3 | 継続していくために

## 参加者からの意見とりまとめ

### 川根に必要な移動サービスのすがた

#### 川根の各地域から、家山駅周辺の病院や商店へ

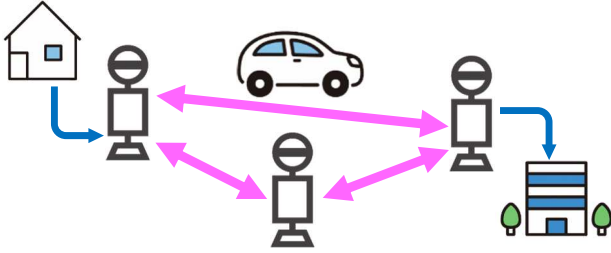
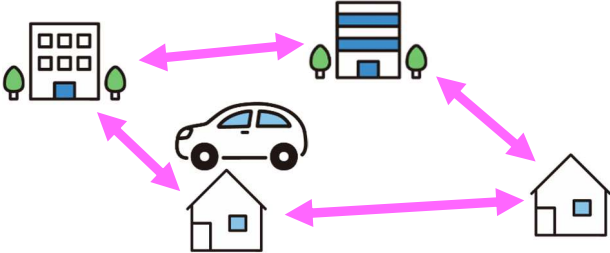
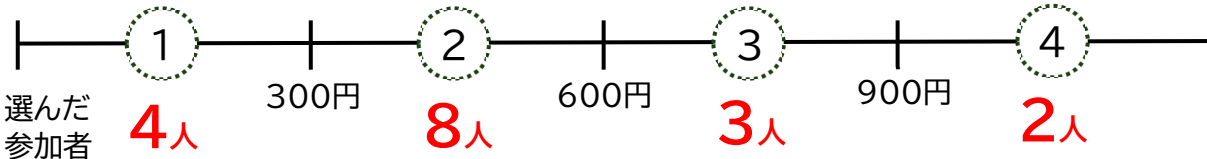
今のバスだと非常に不便である(時間、便数、乗降場所など)

川根地区に住む高齢者が、家山駅周辺の病院や商店に行って帰って来られるような移動手段を作りたい。



イメージ画像(富山県朝日町「ノッカルあさひまち」)

ターゲット	車に乗れない人(メインターゲット:高齢者)
主な利用目的	通院/買い物
サービス内容	
<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 川根の地域住民が登録ドライバーとなり、自家用車を活用して送迎を行う。(公共ライドシェア)</li><li>◆ 乗降方法はミーティングポイント型またはドアツードア型(次ページ参照)</li><li>◆ 乗車時刻はいくつかの選択肢の中から選ぶことができ、事前に電話またはアプリで予約する。</li></ul>	
乗車時刻案 ※参加者の意見の代表的なもの	
乗車時刻	目的
6:10	大井川鐵道(家山駅発 6:33)への乗換
9:00 頃/10:00 頃	通院、買い物
10:30 頃/11:30 頃	上記(通院、買い物)の帰り
14:00 頃/16:00 頃	コミュニティバス(川根温泉線)への乗り換え またはコミュニティバスからの乗り換え
18:00 頃	居酒屋に飲みに行く
21:00 頃	飲んだ後の帰り

乗降方法	
ミーティングポイント型	ドアツードア型
 <p>乗降地点(ミーティングポイント)をエリア内に設定し、その間で輸送を行う。</p> <div style="background-color: #e6f2ff; padding: 10px; border: 1px solid #ccc;"> <p>この方法を 選んだ参加者 …… <b>12人</b></p> <p><b>参加者の意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドアツードアだと、ドライバーが知らない人の家まで調べて行かなくてはいけないので負担が大きい</li> <li>・利用者同士で誘い合って近所のミーティングポイントまで歩いていくことで運動になる</li> <li>・家はプライベートな空間なので、自分が利用者の立場なら、家まで来てもらいたくない</li> </ul> </div>	 <p>住居から目的地まで直接輸送を行う。</p> <div style="background-color: #fce4ec; padding: 10px; border: 1px solid #ccc;"> <p>この方法を 選んだ参加者 …… <b>5人</b></p> <p><b>参加者の意見</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お年寄りや足が不自由な方もいるので、ミーティングポイントまで行くのが大変</li> <li>・近所の知り合いがドライバーなら、そこまで調べなくても家の前まで迎えに行くことができる</li> </ul> </div>
運賃	
 <p>選んだ参加者 <b>4人</b>      300円      <b>8人</b>      600円      <b>3人</b>      900円      <b>2人</b></p> <p><b>参加者の意見(カッコ内は選んだ選択肢)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢の利用者のために、少しでも使いやすい価格で実施した方が良い。(①)</li> <li>・ミーティングポイント型とドアツードア型を選べるようにして、ドアツードア型を希望する利用者からは追加料金を取る。(②)</li> <li>・長距離を送迎することになるので、タクシー料金の8割程度は取ってよい。(④)</li> </ul>	
運賃以外の収入方法(例)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 会員制にして、運賃とは別に会費をいただく。 (各世帯から年1,000円ずつ/利用登録者から月200円ずつ 等)</li> <li>◆ 行先となる商店や医院から広告費や協賛金としていただく。</li> <li>◆ 施設やイベントの利用者のための優先予約枠を設け、その分施設に負担していただく。</li> <li>◆ 買い物代行サービスを並行で行い、その分の料金も追加でいただく。</li> </ul>	

# 川根の公共交通のこれから

## 2月25日 地域協議会を立ち上げました

川根地域の新たな公共交通の内容を地域が主体となって議論し実行していけるように、地域のNPO、自治会長、医療関係者、商工会、福祉関係者、観光関係者などが集まり、「川根地域公共交通協議会」を立ち上げました。

## 3月18日 地域協議会で公共ライドシェアを視察しました



令和7年度から公共ライドシェアを実施している小山町に行き、事業の運行管理を行っている現場を視察しました。

実際に公共ライドシェアを予約、試乗して乗り心地を体験することもできました。参加者からは「日々の具体的な業務を見ることができ、イメージが沸いた」との感想が寄せられました。

全4回のワークショップへ参加いただき、本当にありがとうございました。ワークショップで皆さんから出された意見を協議会に引き継ぎ、令和8年度の事業実施を目指して、さらに議論を続けていきます。住民の皆さんと一緒にあってより良いサービスを作っていきたいと考えていますので、これからもよろしくお願いします。